



「学ぶ」は「真似る」ことから ～いいことは真似てみる～

「まなぶ（学ぶ）」という言葉は、「まねる（真似る）」と同じく、「まねぶ」がその語源だと言われています。ということは、人のやり方を「真似る」ことから物事を始めるのは、いわば学びの基本であり、理に適った方法だとも言えます。



そうです。「いいことは真似てみる」これです。学校の先生でも友だちでも、習い事の先生でも誰だっていいのです。「いいな。このやり方。」「いいことしてるな。」「なるほど。」と思ったら、まずは真似てみる。それが学びのスタートになります。「人の真似ばかりするなんて…」などと思う必要はありません。いいと思ったことは、どんどん真似して行ってほしいと思います。そして、そこからそれぞれのオリジナリティーを発揮していけばいいのです。

ただし、間違っていると思うことは決して真似してはいけませんよ。

(5/12 児童集会より)

愛ガード運動の推進について（お願い）

保護者の皆様・地域の皆様へ



平素より本校教育にご理解とご協力をいただき、また、今年度も子どもたちの登校時の安全確保にご協力いただいておりますこと、誠にありがとうございます。

愛ガード運動も21年目を迎え、今まで多くの子どもたちが愛ガード運動協力員の方々に登校を見守られてきました。これもひとえに自治会・老人会等地域の皆様、保護者の皆様

のおかげであると感謝いたしております。

なかでも、愛ガード運動協力員の方々には、「地域の子どもは地域で守る」というスローガンのもと無償のボランティアとして、雨の日も風の日も、暑い日も寒い日も、毎日、見守り活動を行っていただいております。

つきましては、愛ガード運動協力員の皆様の活動に対しまして、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



◎ 愛ガード運動への趣旨をご理解の上、ご協力いただける方がおられましたら、本校愛ガード運動推進委員会（玉美小学校 Tel 072-961-2447）までご連絡ください。